



初めての幼稚園生活 できる事がたくさん増えました

子どもたちにとって初めての集団生活。お友達の名前を覚えたり、一緒に遊んだりといろいろな経験を重ねて少しずつ成長が見られるようになってきました。みんなで座ってお話を聞く、先生のピアノに合わせて身体を動かしたり、歌ったり。のりを使い、ハサミを使い形を作っていく。サインペンを使い絵で表現する。時には変身ごっこを楽しんで全身で表現してみる。毎日が「楽しい！」であふれています。



マスキングテープ



パラバルーン



先生ごっこ



粘土



楽器遊び



探検ごっこ



泡遊び



めたくり遊び



大型ブロック



砂場で泥んこ



ハサミで切る



絵の具



並んで座る



魚釣り



絵の具で手形



みのむし作り



1学期から始まった廃材を使って製作した双眼鏡を持つ探検！子どもたちにとっては保育室も園庭もな～もの森も、すべての環境が驚きや発見の塊。誰かが何かを見つけると、みんなが一瞬で集まり、早速、観察が始まります。「なにになに？」「なんだろうねえ？」と子どもたち同士で話し合ってみたり、「先生、これなに？調べて」と、保育者に尋ねてみたり。本を片手にこれかなあ？と悩んでいる姿もあり、子どもたちなりに答えを見つけようとする姿に成長を感じています。

発見！なんだろう？

毎日、不思議がいっぱい

「自分で！」「やりたい！」そんな気持ちや意欲が膨らんでいきます。



バランス&両足ジャンプ



自分たちで考えたポーズも
カッコよく披露してくれます

朝の会でのお名前呼びのときに、名前を呼ばれた順に平均台を渡ったり、Y字棒を両足ジャンプで跳んだりしてから、先生のもとに移動してタッチする活動を取り入れています。最初は平均台が怖くて歩けない子もいましたが、先生の手を握りながらだと安心して渡ることができ、集中力や注意力を発揮しながら少しずつ自分の力で進むこともできるようになりました。

何も置いてなければ普通にジャンプできても、Y字棒があるだけで両足ジャンプをするのもなかなか勇気がいる様子。歩いて跨ぐなど抵抗感を少しずつ減らしながら、経験を重ねるごとに上手に跳べるようになってきました。できることが増えてくることで自信に繋がり、もっと！もっと！と挑戦する子どもたち。いつのまにか、最後にはカッコよくポーズを決める自信にあふれる姿も見られるようになってきました。

歌う

踊る

表現する



音楽が流れるとすぐに集まって踊り始める子どもたち。ダンスや身体を動かすことが大好き。



「もーいいかい？」「もーいいよ！」初めのうちは、保育者が一緒になりながら楽しんでたかうれんぼ遊びですが、今では子どもたちだけで、隠れる役・見つける役に別れて遊ぶようになりました。見つからないように隠れているドキドキ感、お友達を見つけれたときの嬉しさ、どちらの役割も楽しんでいます。どうしたらうまく隠れられるかな。見つからない場所はどこかな？



子どもたちはごっこ遊びが大好き！お店屋さんになりきってお客さんをおもてなししたり、コックさんになりきってお料理を作ったり。

時にはお料理を美味しく食べる真似をしたりと、見立てやなりきり遊びを楽しんでいます。また、ピアノのメロディーに合わせて、動物や昆虫などに化身する表現遊びも大好きです。実際の動物や昆虫を頭の中で思い浮かべながら、全身を使って表現しています。